

スポーツの社会的価値創出ラボ

ラボの課題

スポーツの社会的価値を創出し、地域に活かすこと

活動のあらまし

トップスポーツチーム・アドベンチャーツーリズムによる地域活性化

行った取り組み

<トップスポーツチーム社会的価値ワークショップ>

・トップスポーツチームの社会的価値について、社会人も交えたワークショップを行った。経済的価値と社会的価値、この間に存在する共通価値の創造。この創出が今後のトップスポーツチームが輝くための切り札になることを理解した。



<渋川海岸事業運営計画案の創出>

・渋川マリンアクティビティの運営の方々および岡山トヨタと協力し、マネタイズ・事業計画・予想されるメリットデメリット含め、現実的な事業計画を創出した。また実際にプレゼンも実施した。



<せとうちアドベンチャーツーリズムコンテンツ調査>

瀬戸内市の強みである「海」を活用したSUPプログラムの体験、備前焼体験、瀬戸内ライフ創造拠点の「テレモーク」視察、刀剣博物館・日本一のだがし売り場を視察し、せとうちアドベンチャーツーリズムの行程開発に取り組んだ。



【1年間の活動の総括・成果】イノベーションラボにより、日頃知ることのなかったマリンアクティビティや、トップスポーツチームの地域に対する貢献などに造詣が深まり、この議論を通じて考えられる地域課題についてさらなる意欲関心が見込まれた。4年生の卒業研究でもこの経験を生かし、将来に繋げていきたい。

担当教員：林恒宏
高橋樂、中川翼、竹本拓史、倉田晴、佐藤拓郎、水口和賢、馬越幹也